

# ひめだ高宏ニュース

NO.1148

17.4.18

## 2月定例会市議会報告

日ごろは「風流」とは無縁の私、ひめだですが、あちこちで桜の花びらが風に舞うこの季節には、散りゆく花に人生を重ねたりします。似合わんナ！。今号は、新年度予算についての報告です。

## 新年度予算の概要について

2017年度は、一般会計1462億4329万円、特別会計1352億5476万円、公営企業会計(水道)194億1778万円、合計3009億1584万2400円です。一般会計の内訳は民生費45.6%、土木費15.4%、公債費10.4%、教育費7.6%、総務費7.3%、衛生費6.3%、消防費3.2%、商工費2.7%で、その財源は、市税39.5%を含む自主財源が48.8%、依存財源は国庫支出金21.4%、市債9.5%、地方交付税7.2%、県支出金6.8%、地方消費税交付金4.4%などです。

一般会計の新規事業の主なものは、雄湊小学校跡地への看護大学誘致経費3億9922万4千円、地場産センターを改修し南コミュニティセンター設置に2億6474万9千円、ビッグデータを活用した交通安全対策に2億584万5千円、これは「生活道路における速度超過箇所や急ブレーキ箇所等を特定し抽出した対策エリアに位置する通学路を優先的に歩道整備を行う」と説明しています。本町小学校跡地に本町認定

こども園とこども総合支援センター設置に9532万2千円、中央卸売市場の基本設計に6174万2千円、病児保育施設の設置補助に1906万5千円、病児保

育の対象児童を小学校卒業まで拡大するとして2614万9千円、(仮称)動物愛護センターの整備に6964万3千円、空家活用の推進に1950万円など。

## フツの人人



えんぴつで書いた「えんぴ」

クミゴムで消せるが

ロカウ出た言は、クミゴムで消せない

こわいかけの阿べ内閣、暴言・撤回が止まんか

## 今週のフツの人人

こわいかけの阿べ内閣

山本幸三地方創生担当大臣が17日、外国人観光客などへの文化財の説明案内が不十分として「一番のганは文化芸員」などと暴言について撤回・謝罪しました。

毎週のようにこんなボロが出る阿べ内閣は、こわいかけの内閣だと思えます。おかげで、今週のフツの人人は、先週号の使い回しができました。



ひめだ高宏

山本大臣は二系城(京都府)を名指して「文化財のルールで火も水も使えない。花が生けられない。お茶もできない」などと事実誤認の暴言をした上での撤回・謝罪。

# 不老橋の修理できました

15年6月、読者の方から不老橋の親柱がなくなっているのを知っているかと聞かれ、担当課に聞くと修理中とのことでした。年末に

親柱が無いため欄干まで壊れてきていると再びの連絡。12月議会で修理や安全対策などを質問。先日、修理完成の報告がありました。

# つじが丘野球場の駐車場

4月16日(日)つじが丘テニスコートで新日本スポーツ連盟和歌山テニス協議会主催のミックスタブル大会に出場。当日はソフ

トテニスの大会もあり駐車場の整理に来てほしいというので、8時前に到着。すでに8時の駐車場開門を待つ車が並んでいました。隣

の野球場でソフトボールの大会が行われ、その車の多くは路上駐車です。野球場の駐車場が狭すぎるのです。テニスコート管理の職員はテニスコートの駐車場に野球場の車を入るなと警備員に指示しています。テニスコート横の駐車場が満杯になり臨時駐車場の案内をしました。市の駐車場を種目で制限する…指定管理者の限界と市の施設のあり方が問題だと思いました。

# 日本共産党

滝畑の里に南畑さち代市議と行った。ふたりで演説してから歩いていてと自治会長さんとお会い。長い話に。ふと見ると、山口小学校の滝畑分校が廃屋となって残っていた

ので、つじが丘に活用できないんですかと訊ねた。会長さんは、もうしたいが行政が入ってくれないと地元だけではまっことのご返事。蛍の乱舞する季節は素晴らしい眺めがひろがり、見にくる人も多いいいます。谷から流れてくる水もきれいだった。熊野古道を歩く外国人も見かけたが



原やすひさ (衆院1区)

その上にはみんな歩いて学校に通った。片道1時間以上かかったという。静かな、ときが止まっていくかのようなこんな里に産業廃棄物処理施設などもつてのほめた。

# 潮流

大阪で豹柄のおばちゃんに会うことは意外に難しい。「お

「絵空事」と收支の見通しや教育内容に懸念の声が相次ぎました。土地は原則「自己所有」で借地の上に校舎は建てられないという審査基準も満たしていません。それでも「認可適当」としたのはなぜか▼改めて政治の力なしには考えられ

「ただけでした。しかし、こちらのケースはいかにも常識離れしています。大阪府豊中市の国有地を8億円も値引きした森友学園疑惑です▼ほぼ同じ面積で隣接する国有地は豊中市に約14億円売却したのに学園には約1億円売却したのはなぜか。深さ9・9mまでのゴミ撤去費用を値引きしたというものの、国や学園の調査データをみた専門家は深さ9・9mにゴミは「あり得ない」と口をそろえます▼学園の小学校新設の認可を議論した大阪府私学審議会では「ウルトラC以上

「首相夫人の昭恵氏の関与が籠池氏のいう「神風」を吹かされたのか。背景には園児に「教育勅語」を暗唱させる教育への反感があります▼安倍政権と取り巻きの国政私物化ではないのか。疑惑の構図がここまですわんでいます。それでも解明に背を向け続ける。常識離れ水のかたくなさから、かえってこの問題の深刻さが見えてきます。

**赤旗** 日刊紙は 3,497円/月